

# WIENER

RING-ENSEMBLE ウィーン・リング・アンサンブル

NEW YEAR CONCERT

ニューイヤー・コンサート



©大杉隼平



# 2015

## PROGRAM

- |  |   |
|--|---|
| J.シュトラウスII<br>J.Strauß II<br>オペレッタ《インディゴと40人の盗賊》序曲<br>"Indigo und die vierzig Räuber" Overture | ワルトイフェル<br>Waldeufel<br>《ワルトイフェル没後100年記念》<br>ワルツ「スケートをする人々」(スケーターズ・ワルツ)<br>Schlittschuh, Walzer |
| ワルツ「春の声」<br>Frühlingsstimmen, Walzer   | J.シュトラウスI<br>Waldeufel<br>ジブシーのガロップ<br>Gitana Galopp  |
| ヨゼフ・シュトラウス<br>Josef Strauß<br>ポルカ・マズルカ「とんぼ」<br>Die Libelle Polka Mazur                         | J.シュトラウスII<br>J.Strauß II<br>ワルツ「シトロンの花咲くところ」<br>Wo die Zitronen blühen, Walzer                 |
| J.シュトラウスII<br>J.Strauß II<br>ニコ・ポルカ<br>Niko Polka  | オペレッタ《こうもり》から カドリール<br>"Fledermaus" Quadrille   |
| ツィーラー<br>Ziehrer<br>ポルカ・シュネル「人生は喜び」<br>Leben heisst geniessen Walzer                           | ランナー<br>Josef Lanner<br>ワルツ「求婚者」<br>Die Werber, Walzer  |
| オフフェンバック<br>Offenbach<br>オペレッタ《天国と地獄》から カンカン<br>"Orpheus in der Unterwelt" Can Can             | ヨゼフ・シュトラウス<br>Josef Strauß<br>ジョッキー・ポルカ<br>Jockey Polka   |

2015年 1/6 (火) 19:00  
サントリーホール

S¥9,000 / A¥7,000 / B¥5,000

Tuesday, January 6, 2015 at 7 p.m. Suntory Hall

## MEMBERS

ライナー・キュッヒル(ヴァイオリン)  
Rainer Küchl, *Violin*

ダニエル・フロシャウアー(ヴァイオリン)  
Daniel Froschauer, *Violin*

ハインリヒ・コル(ヴィオラ)  
Heinrich Koll, *Viola*

ロベルト・ナジ(チェロ)  
Robert Nagy, *Cello*

ミハエル・ブラダラー(コントラバス)  
Michael Bladerer, *Contrabass*

カール・ハインツ・シュッツ(フルート)  
Karl - Heinz Shütz, *Flute*

ペーター・シュミードル(クラリネット)  
Peter Schmidl, *Clarinet*

ヨハン・ヒントラー(クラリネット)  
Johann Hinder, *Clarinet*

ヴォルフガング・トムベック(ホルン)  
Wolfgang Tomböck, *Horn*



# 祝来日25回!お正月に交歓の美学、再び

祝祭のライブが近づいてきた。実に25回目の「来日」。おかえりなさい、と声をかけたくなるウィーン尽くしのニューイヤー・コンサートは、ほかに、ない。彼らが、あの笑顔で、誇らしげな表情で、ステージに姿を現わした瞬間から音楽が始まるのだ。

もう何年も前から楽友協会ブラームスザールでの大晦日(及び12月30日)午後の公演も人気のウィーン・リング・アンサンブルが、とっておきの名曲を携え、2015年の新春を彩る。古き佳き時代のカフェやサロンで華ひらいたワルツの花束に多彩なポルカ、心も躍るギャロップ。フランスのワルツ王エミール・ワルトイフェル(1837-1915)の名刺曲「スケーターズ・ワルツ」も添えられた。驚がくの調べが舞うヨハン・シュトラウス2世の「ニコ・ポルカ」を、どうぞお聴き逃しなく。思わず微笑む、いやハミングしてしまう方もいる

のでは。

長いお付き合いともなれば、お別れもあり、顔ぶれは少しずつ変わる。創設メンバーはコンサートマスターのキュッヒル、ウィーン・フィルOBのシュミードル、そのシュミードルの隣でずっと吹いているヒントラーの3人だけになった。

しかし交歓の美学は変わらない。キュッヒルに寄り添いつつ新時代を高らかに奏でるフロシャウアー、主役も脇役も素敵なナジの存在感、シュッツの妙技に喝采を贈ろう。アンサンブルの要には慈父コル、本当に嬉しそうに“ぶんっ”を奏でるブラデラーがいる。優美な音色を身上とするトムベックもいる。

2015年の新春、また彼らに逢える。

奥田 佳道(音楽評論家)

## ウィーン・リング・アンサンブル

WIENER RING-ENSEMBLE

ウィーンの旧市街を取り巻くこの街ならではののみごとな環状道路、“リング”にちなんで命名されたこのアンサンブルは、まさにウィーンの音楽を演奏するために結成された。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の名コンサートマスター、ライナー・キュッヒルを中心に、ヴァイオリン2人、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、ホルン各1人にクラリネット2人の9人編成で、ウィーン・フィルの腕利きの主要メンバーたちである。

ウィーン情緒の香り高いシュトラウス・ファミリーやツィーラー、ランナーたちのワルツ、ポルカの演奏は、ウィーンに寄せる彼らの愛情と誇りを痛感させ、聴く者をこの上ない幸福感で満たしてくれる。

ウィーン楽友協会での年末恒例のコンサート・シリーズでは、1999年以降、ウィーン・リング・アンサンブルの演奏会が毎年ブラームスザールで行われ、地元ウィーン子の絶賛を集めている。2002年夏には、ルツェルン・フェスティバルに招待された。

日本へは1991年に初来日し、引き続き1993年以降毎年のように来日。ウィーンでの「ウィーン・フィルのニューイヤー・コンサート」に出演後、すぐに日本へ駆けつけてニューイヤー・コンサートを行い、本場の響きと香りをそっくり日本のファンに届けている。1998年には長野オリンピック文化・芸術祭参加公演に選ばれ、現地で2回の演奏会を行った。

今年のお正月にNHKニューイヤー・オペラコンサートにゲスト出演するなど、度重なるテレビ放映、CDで、日本でもすっかりおなじみの存在である。2015年は25回目の来日となる。



© 大杉隼平

### チケットのお申し込み

#### カジモト・イープラス

<http://kajimotoeplus.com/>

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご選択いただけます。ホームページからお申し込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

カジモト・イープラス 検索 TEL.0570-06-9960

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 239-893)  
e+(イープラス) <http://eplus.jp/wre/>  
CNプレイガイド 0570-08-9990

twitter @kajimoto\_News

facebook

tumblr

YouTube YouTube

“kajimotomusic”で検索

ローソンチケット 0570-000-407  
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。  
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応  
チケットもご購入いただけます。



カジモト・イープラス

一般発売: 9/27(土)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 9/17(水)12:00~9/21(日)18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- 団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。